

ラボ紹介

農都共生ラボ

「農村と都市と共生＝農都共生」は、地域再生、地域活性化のための重要な概念で、「農都共生ラボ」は、「農都共生」による地域再生に関する研究・普及・啓発活動の実施を目指して、開設されました。

前野隆司教授・林美香子特別研究教授ほかの教員が参加しています。

▶ <http://www.sdm.keio.ac.jp/pdf/agrizemi.pdf>



中野ふぁーむにて



前野 隆司 教授

キヤノン株式会社研究員、カリフォルニア大学パークレー校客員研究員、ハーバード大学客員教授、慶應義塾大学理工学部教授等を経て現職。

専門分野：システムデザイン・マネジメント学、ロボティクス、科学技術論

E-mail : maeno@sdm.keio.ac.jp



林 美香子 特別研究教授

キャスター・エコライフジャーナリスト。札幌テレビ放送アナウンサーを経て、独立。SDMでは、農業・環境を多角的に研究する「アグリゼミ」、「システム環境論」、「コミュニケーション技法」などを担当。

専門分野：地域づくり、農村と都市の共生、環境、コミュニケーション技法

E-mail : hayashi@sdm.keio.ac.jp

1 農都共生による地域再生に関する研究



林教授は、札幌在住でキャスターとして活動していますが、月に一度、慶應義塾大学大学院SDM研究科でアグリゼミを開講。アグリゼミに参加する修士・博士課程の学生、研究生は、全員、専任教員の研究室に所属しており、アグリゼミは横断的研究をするゼミです。学内におけるゼミ開催の他、学生による北海道での農業視察・研修・フィールド研究などを行っています。

学生達は、「CSA(Community Supported Agriculture・地域が支える農業)」「バイオマスエネルギー」「食育」「植物工場」などの研究を進めています。村瀬博昭君(博士2年)、前野隆司教授、林美香子特別研究教授の「CSAによる地域活性化に関する研究」は、地域活性学会で優秀論文に選ばれ、今年11月に高知県で開催される地域活性学会フォーラムで、論文内容を発表します。

2 農都共生による地域再生に関するフォーラムなどの実施

慶應義塾大学大学院SDM研究科と農都共生研究会との共催で、毎年、フォーラムを開催しています。農都共生研究会は、林教授が代表をつとめる、農都共生を推進するための市民団体です。今年は、11月13日、北海道・当別町で、「地球にやさしい農業～農村と都市と共生」をテーマに開催します。

リンク： 農都共生研究会ホームページ

▶ <http://www.noutokyousei.jp/>

「地球にやさしい農業～農村と都市と共生」をテーマにした「フィールドデイズinJAPAN2010」

▶ <http://fielddays08.blog39.fc2.com/>

3 農都共生推進のための普及・啓発に関する活動

林教授が「農都共生のヒント」「農村に出かけよう」(寿郎社刊)などを出版している他、毎年、「農都共生ラボ」の報告書を発行しています。また2009年9月には、エフエム北海道のラジオ番組「アグリカルチャーアイランド」に前野・林両教授が出演し、農都共生ラボ・アグリゼミの活動について紹介しました。

リンク： 農都共生ラボ活動報告書

▶ <http://www.sdm.keio.ac.jp/news/2010/03/25-093229.html>

北海道の総合エンターテイメントポータルサイト「Mono Globe」

▶ <http://www.monoglobe.jp/blog/nogyo/>

4 北海道滝川市・由仁町の慶応SDM契約農園での農業体験及び調査研究

毎年9月に実施している北海道農業視察では、慶応SDM契約農園として交流している滝川・中野ふぁーむ、由仁・三田村農園で、農業体験・聞き取り調査を実施しています。また両農園の過去の農業生産・体験農園に関する詳細なデータを提供頂き、研究に役立てています。

「農都共生」や「農業・農村の未来」に興味のあるみなさん、ぜひ、農都共生ラボやアグリゼミの活動にご参加ください。



三田村農園



なたね油のさく油を見学中



全員で農作業



SDM契約農園三田村農園で説明を受ける



慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科附属 SDM 研究所

〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉 4-1-1 慶應義塾大学 協生館

Tel : 045-564-2518 Fax : 045-562-3502 E-mail : sdm@info.keio.ac.jp

* Fax や E-mail での連絡の際には、お手数ですが Subject の先頭に「SDM 研究所」とお書きください。

SDM
System Design and Management